

「Leather Life is My Life」レザーソムリエのための無料情報誌



2022年8月号

vol. 18

レザーソムリエ ニュース

革を愛する者は、道具にこだわる

日本橋・江戸屋、
真摯な^{ぶら}_し刷子



革を愛する者は、
道具にこだわる

日本橋・江戸屋、 真摯な刷子^{はけ}

創業から三〇四年にわたり
刷毛、刷子をつくり続ける「江戸屋」。
その職人氣質な商売哲学と、
究極の靴ブラシの秘密に迫る。

江戸屋12代目・濱田捷利（はまだかつ
とし）さん。1979年に跡を継ぎ、実に
43年もの期間、代表を務めている



針金を使って、毛を一束ずつ丁寧に植え込んでいく手植え作業。細かい調整が可能で、仕上がりの品質も高い

享保三年、将軍家お抱え刷毛師に任命される

「七代将軍・徳川家継の時代、初代は京都で修行を積みました。その後江戸に戻り、『刷毛師利兵衛』として商売を始めたんです」
 そう話すのは、刷毛・刷子専門店「江戸屋」12代目・濱田捷利さんだ。品質の高さから利兵衛の刷毛はたちまち評判となり、やがて江戸城に商品を納めるように。その後、将軍家より賜った屋号「江戸屋」として店舗を構えたのが、1718年(享保3年)のことだという。
 「当時もっとも需要があったのは、『経師刷毛』。主に、障子や襖の糊付けに使われた刷毛です」

ほかに、版画用の「木版刷毛」、反物を染める「染色刷毛」、化粧用の「白粉刷毛」、「塗装刷毛」、「漆刷毛」など、江戸の人々の暮らしに合わせて実に様々な刷毛を製造してきた。しかし、ことブラシとなると、江戸屋が製造を始めたのは幕末になってからだという。
 「お台場に、日本初の大砲が設置された時代。幕府の要請を受けて、砲身のすずを掃除するためにつくられたのが、ブラシ第一号でした」

刷毛は塗るためのもの、ブラシは主に掃除や状態を整えるために使うもの。用途は異なれど構造はほぼ同様であることから、長きにわたって培われてきた江戸屋の職人技が生かされたのだ。

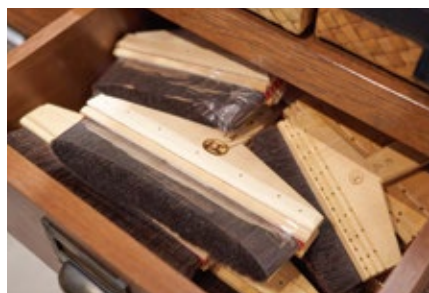
「明治になると、軍服、軍靴を皮切りに、洋装が日本に入ってきます。着物が洋服に、下駄や草履が靴になることで、お手入れのための洋服ブラシや靴ブラシがつくられるようになりました。ちょんまげ頭が短髪になると、ヘアブラシも必要ですね。そんな具合に、日本人の洋装化に伴って、ブラシの製造量が急激に増えたのです」

当時のブラシ製造は、すべて職人による手植え。それが高度成長期を経て、効率を重んじる機械植えの生産量も増えた。

「手植えは細かい調整ができる一方、機械植えは均一な仕上がりで、コストパフォーマンスも高い。どちらにもメリット、デメリットがあるので、今は商品ごとに最適な製造方法を選択しています」

靴ブラシでいえば、近年は上質な手植えブラシの需要が高まっているという。以前は舗装されていない道の泥で汚れた靴を、必要に迫られて磨くものだった。それが近年では、靴磨き自体を楽しむ人も増えている。趣味のひとつとして昇華されつつあるのだ。

「人々の生活スタイルが変化しても、刷毛やブラシが主役を引き立てる道具であることに変わりはありません。この名脇役を、時代に合った形で誠実につくり続ける。それこそが、我々の使命なんです」



上／襖や掛け軸の糊付けに使う「経師(きょうじ)刷毛」。店の歴史はここからスタートした。中／江戸屋に残る、大正時代の注文帳。「靴ブラシ六十五個」の文字が見てとれる。右／店内には様々な刷毛、ブラシが所狭しと陳列されている。宝さがし気分での買い物も楽しい



革のスペシャリストが持つべき、究極のブラシとは？

企業からの依頼で、コラボレーション商品を開発することも多いという江戸屋。シューケア製品の製造販売で100年以上の歴史をもつコロンブスも、そのうちの一社だった。「靴磨きにこだわりをもつ方が増え、コロンブスの中で『^{ブート} ^{ブラック} Boot Black』という上級ブランドを立ち上げようとしていた時でした。ブラシのメーカーに関しては江戸屋さん以外に考えられないということで、オファーをさせていただいたんです」。コロンブス企画部の小高公次さんはそう話す。コロンブスが商品イメージを伝え、それを江戸屋が具体的な設計に落とし込む。そんなやりとりが1年ほど続き、2009年に満を持してオリジナルブラシの発売となった。レザー愛好家にこそ選んでほしい至極の靴ブラシ、3アイテムをご紹介します。

上／当時の指示書から、コロンブス担当者の熱量の高さが伺い知れる。柄の形や、サイズ、仕上げなど、細かく指示されたディテールの数々。それを具現化するのが、江戸屋の職人技だ。下／柄の部分はシックなブラック塗装。背面にゴールドのロゴがあらわれている



① 大きめサイズで使い勝手抜群 クリーニングブラシ 馬毛

9,900円

毎日のお手入れに欠かせない、やわらかい馬毛を使ったほこり払い用のブラシ。海外製品に見られるようなビッグサイズのため、ワンストロークで効率よくお手入れができる。

縦20cm/横6.3cm/柄の厚み1.8cm/毛の長さ2.3cm

② コシのある豚毛で磨きあげる ポリッシングブラシ 豚毛(白)

8,800円

握りやすい曲線を描く「タイル磨きブラシ」の形をベースに、独自開発した靴磨き用ブラシ。コシのある豚毛は、クリームをつけてもへたらず、しっかりと伸ばしてくれる。

縦15.3cm/横5.5cm/柄の厚み1.8cm/毛の長さ1.9cm

③ 濃い色のクリームを使うなら ポリッシングブラシ 豚毛(黒)

8,800円

黒など濃い色のクリームを使っても、毛先の着色が目立たないブラックの毛色も用意。使い続けると毛にクリームがのり、ブラシでさっと磨くだけでツヤを出すことができる。

縦15.3cm/横5.5cm/柄の厚み1.8cm/毛の長さ1.9cm

Boot Black オンラインショップ

上級者こそ、 細部までこだわるべし

革を愛すればこそ、細かいメンテナンスにまで力が入るもの。江戸屋では、そんなレザー上級者にこそ手に取ってほしい専用アイテムも製造している。使用する製品、部位ごとに最適な素材と形状とで仕上げられた4アイテム。あなたなら、どう使う？



① 弾力のある馬の尾毛を使用 コバ用ブラシ

2,200円

弾力のある馬の尾毛を使った小ぶりのブラシが、コバを傷めずにしっかりと汚れを払ってくれる。使いやすいように持ち手が沿ったデザインにも注目。

縦17cm/横1.2cm/柄の厚み1.2cm/毛の長さ1.6cm

② 1本は持っておきたい起毛専用 スエード用ブラシ

5,500円

青銅にリンとスズを加えた「燐青銅線」の極細0.07mmを高密度に手植え。汚れをスムーズにかき出し、毛流れを整えてくれる。強度と弾力性に富み、耐食性も抜群だ。

縦16cm/横2.5cm/柄の厚み1.6cm/毛の長さ2cm

③ しっかりとしたコシの豚毛を使用 クリーム付けブラシ(豚毛)

2,200円

容器から直接クリームを取り、くるくると円を描くように均一にのぼすことができる。こちらのアイテムはコシのある豚毛で、しっかりと使用感。

柄の直径3cm/全高6cm/毛の長さ2cm

④ デリケートな革でも安心の馬毛 クリーム付けブラシ(馬毛)

2,200円

ソフトなタッチの馬毛を使用したクリーム付けブラシ。やわらかな弾力のある毛質は、デリケートな仕上げの革でも傷つける心配なく手入れができる。

柄の直径3cm/全高6cm/毛の長さ2cm

Data



江戸屋

住所：東京都中央区日本橋大伝馬町2-16
電話：03-3664-5671
営業：9時～17時
休み：土日祝
www.nihonbashi-edoya.co.jp/



特典①

レザーソムリエ認定証の授与 (カード形式・賞状形式)

レザーソムリエ資格試験に合格された方全員に、「レザーソムリエ認定証」を無料でお送りします。こちらはカード形式と賞状形式の2種類を用意しており、いずれも取得された方のお名前、発行日と認定番号などが記載されています。

カード形式はお財布などにも収納可能で、いつでもご自身がレザーソムリエであることを証明できます。賞状形式は一般的な賞状と同じサイズとなっていますので、例えば、額装して勤務されているお店に掲示していただくこともできます。



特典②

レザーソムリエバッジ、 ロゴの使用

特典①以外にも金属製のレザーソムリエバッジを無料でお送りしています。こちらはスーツのフラワーホールなどに付けていただければ、一目でご自身がレザーソムリエであることをアピールすることができます。

また、レザーソムリエ資格試験合格後に、ご申請いただければ取得した認定級のロゴマークを、「皮革や革製品について一定の知識を有する証」として使用することができます。ロゴマークは名刺やWebサイト、リーフレットやカタログなどに利用されています。



特典③

工場見学へのご招待

レザーソムリエ資格試験の合格者の方限定で、皮革関連の工場見学へご招待しています。過去には株式会社 コロンブス様、株式会社 栃木レザー様、株式会社 山陽様など、皮革関連の製品を展開する企業様やタンナー様の工場で見学会を実施いたしました。

今年度も工場見学を予定しており、詳細については後日お知らせします。先着順になりますので、レザーソムリエの各種SNSのフォローや、合格者の方へ向けた事務局からのメールをお見逃しなきようお願いします。



レザーソムリエ皮革講座

講師の紹介

レザーソムリエ資格取得に向けた情報を、皮革に関するプロフェッショナルであるレザーソムリエ皮革講座の講師が一問一答形式でお届けします。



Interview

株式会社 タテマツ
代表取締役／
日本革類卸売事業協同組合
理事長

立松 進

株式会社 タテマツは1885年(明治18年)に、立松進の曾祖父が創業した高松商店の歴史を継承している老舗皮革問屋で、日本人らしい美意識を追及した皮革をプロデュースしている。

四代目となる現社長の立松進は、コードウェイナーズ・テクニカル・カレッジ(現ロンドン・カレッジ・オブ・ファッション)に日本人初の生徒として入学し、エマ・ホープなどと席を並べて靴作りのデザイン等を学んだ経歴を持つ。

— レザーソムリエ資格取得を通して身につく、素材としての皮革の面白さ・可能性についてお教えください。

皮革素材の知識を体系的に学べる機会はそう多くありませんでしたが、レザーソムリエ資格を取得することは、それらを身につけることに大いに繋がります。また、レザーソムリエ資格取得はその知識の深さを一定程度担保する証明でもあります。

— 皮革や革製品について一定の知識を有する、レザーソムリエ資格取得者に期待することをお教えください。

レザーソムリエ資格の発足以前は、皮革に関する知識は各種メディアで習得する事しかできず、その知識が偏った見解であるか否かの判断は容易ではありませんでした。

その点、初級・中級試験の合格は、ある一定程度の「正しい皮革の知識を有する」資格保有者であるといえます。それらの知識を基に、日々更新されている皮革技術のさらなる習得を期待しています。

— コロナ禍以降の皮革業界と市場のトレンドの変化について、お気づきの点をお教えく

ださい。また今後の見通しについてもご意見ございましたらお教えください。

本来、革製品は私達の日常ではフォーマルな外出の機会などに欠かせないものでした。コロナ禍においては外出の機会が減ったことに伴い、革製品の売上も大幅に減少し、皮革産業は大変困難な時代をむかえています。しかしながら、ポストコロナの時代において、再び革製品の需要が高まる機会はやってくると考えます。

— 皮革業界におけるSDGsや環境配慮の取り組みについて、ご存じのことや、ご自身のご経験などをお教えください。また今後の展望などもございましたらお書きください。

皮革産業は新型コロナウイルス感染拡大による革製品の売り上げ減少により、大きな打撃を受けました。一般消費者の生活様式や、消費志向が変化した今、皮革をSDGsの観点で考え直すことは重要だと思います。それはたんに、製品の販売目的の観点から皮革素材の優位性などを述べるだけに限らず、皮革や革製品の生産過程がどのように人間と環境の保全の両立に寄与するかという、広い視野で皮革素材を見直すことが必要です。

レザーソムリエ皮革講座 Basic (初級)

東京・大阪・名古屋・仙台・福岡の5都市にて計7回開催される皮革講座Basic (初級)のうち5回が無事終了しました。

皮革講座Basic (初級)の東京会場第1回・第2回、大阪会場第1回・第2回、名古屋会場が無事終了しました。

毎回とも多くの方が参加され、皆さま熱心に受講されていました。皮革産業関係者の方は、ご自身のキャリアアップのために知識向上を求められているようです。また、ご自身の趣味を深めるために、レザークラフトをされている方や革製品の愛好家などの受講者も多くいらっしゃいました。30代の方を中心に、幅広い世代の方に受講いただきました。

講座について、まず座学コーナーでは「皮から革へ」至る工程にはじまり、皮革の製造から製品までの一貫した講義を行います。

実際に革素材を見て・触って学ぶ実習コーナーでは、「牛革」「加工と仕上げ」「各種動物(小判)」「エキゾチック」の4つのトピックに分けて、それぞれ専門の講師から詳しい講義を行います。さらに、ケアについてのコーナーでは、実践で役立つケア方法について概説的な講義を行います。

講座全体を通して、受講者の皆さまにもご満足いただきました。受講者の方のお声を一部紹介させていただきます。

今年度の皮革講座Basic (初級)は残すところ、8月28日の仙台会場、9月11日の福岡会場の2回です。引き続き受講募集中ですので、是非お申込みください。



レザーソムリエ皮革講座(初級)

受講者の声

たくさんの皮革を手にする事で、本などで知るよりも納得して学ぶことができました。学んだことを取り入れて、接客でも活かしていきたいです。

(40代女性 キャリアアップのために受講)

先生方の個性的な講義や実際に革に触れたことで、本やYouTubeを見るより、共感ができて、より一層わかりやすかったです。体験したほうが覚えやすいです。

(50代女性 キャリアアップのために受講)

今まで知識もなく、何となく革を購入していました。革の特徴がよく分かったので、今後は教えていただいた事をいかして革を購入しようと思います。

(40代女性 趣味のために受講)

講座を通して、今まで本やインターネット等の文章だけではよく理解できなかったことが、実際に見て触ることで少しずつ分かることが増えていき、凄く為になったように思います。思いきって講座に参加してみても良かったです。

(20代女性 キャリアアップのために受講)

頭で何となく理解したつもりのもので、目で見て手で触れた経験から得るものが多く咀嚼もしやすかったです。

(30代女性 趣味のために受講)

レザーソムリエ皮革講座 Professional (中級)

2022年の皮革講座Professional (中級)が終了いたしました。

6月29日(水)大阪ドーンセンターにて、皮革講座Professional (中級)が開催されました。ご参加くださり、誠にありがとうございました。

今回は18名の方が皮革のプロフェッショナルを目指して熱心に受講されていました。

皮革講座Basic (初級)より実践的で皮革に関するより深い知識を習得するための座学、および染料・顔料の塗布などの様々な実

技・実演が行われました。

2022年の皮革講座Professional (中級)は今回で終了となりますが、次回は2023年3月11日(土)に東京にて開催予定です。

また、『レザーソムリエProfessional (中級)資格試験』についても、2022年11月6日(日)14:30よりCBT方式にて実施する予定です。



詳細はレザーソムリエ公式HPよりご確認ください。▶ <https://www.leather-sommelier.jp>

合格者の声をお聞かせください

現在レザーソムリエ事業では、合格者の方がレザーソムリエ資格をお仕事やプライベートでどのようにご活用されているか、また、レザーソムリエに對してのご感想やご意見をお伺いするためのアンケートを実施しております。

お答えいただいた内容の一部は、今後レザーソムリエ公式HP内にて「合格者の声」として掲載する予定です。

今後のレザーソムリエ事業の発展に役立ててまいりますので、ぜひご理解ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

アンケートは、右記QRコードから回答していただけます。※所要時間は約15分です。





国内最大の
レザープロダクト
コンペティション

**JAPAN
LEATHER
AWARD
2022**

ジャパン レザーアワード 2022

審査会/応募作品展



●日程

審査会：9月24日[土] 終日

応募作品展1日目：9月24日[土] 11:00～17:00

応募作品展2日目(最終日)：9月25日[日] 10:00～17:00

●場所

東京・渋谷ストリーム ホール

東急東横線・田園都市線、東京メトロ半蔵門線・副都心線「渋谷駅」C2出口直結

※2021年度と場所が変更となります。

今年で15周年を迎えるジャパンレザーアワードは、国産のなめし革などを使用した作品を対象とする日本最大の革製品コンペティションです。革を用いた製品の、新たな可能性を見出すアワード、このアワードを通じて、新たな"発想・表現"のできる人材の発掘と育成に取り組んでいます。

審査会・応募作品展以外に、皮革素材展示やワークショップ、皮革を使った楽器の演奏会なども行います。

<https://award.jlia.or.jp/2022/>



**LEATHER
WORLD
2022**

2022.9.23 FRI.
- 9.25 SUN.
10:00 - 21:00
入場無料 / Admission Free

渋谷スクランブルスクエア 3F・7F

主催：一般社団法人日本皮革産業連合会



靴まつり
KUTSU MATSURI
9月1日[木] - 9月30日[金]

9月2日は、
クツの日。

日本靴小売商連盟・一般社団法人東靴協会

発行元：日本革類卸売事業協同組合 レザーソムリエ事務局(株式会社 ザッツコーポレーション内)

編集協力：一般社団法人 日本皮革産業連合会／日本革類卸売事業協同組合／全日本爬虫類皮革産業協同組合／日本靴小売商連盟／全日本革靴工業協同組合連合会／

特定非営利活動法人 日本靴工業会／全国皮革服装協同組合／日本服装ベルト工業連合会／一般社団法人 日本バッグ協会／

一般社団法人 日本靴協会／日本手袋工業組合／一般社団法人 日本タンナーズ協会



第6回レザーソムリエ Basic(初級)資格試験

革製品について多くの知識があったら、お気に入りのバッグや靴を長く使えて楽しめるのに…

そんな想いに応えるため、皮革業界では、革の持つ魅力を深く理解し、愛着を持って革製品を使用し、また、多くの人々に天然皮革の良さを伝えられるよう、皮革や革製品について一定の知識を有する方を「レザーソムリエ」として育成できるよう取り組んでおります。

「レザーソムリエBasic(初級)資格試験」は、その中でも初心者を対象にしたものです。皮革素材の特徴や違いに始まり、靴や鞆、ベルト、レザーウェアなどに関する基礎知識、さらにはケア・お手入れなど、革に関する基礎知識を網羅的に問う資格試験です。

この機会にレザーのスペシャリストを目指してみませんか？ 皆様の参加をお待ちしています!!

試験日	2022年11月6日(日) 13:00~14:00	受験料	5,500円(税込)
試験方法	全国にあるテストセンターで受験できる コンピューターを使用した試験(CBT方式)。	出題範囲	全50問(1問2点)、公式テキスト Basic(初級)より 幅広く出題します。
受験資格	受験資格は定めません。 ※ただし日本国内に連絡可能な住所があること。	合格基準	80点以上を合格者と認定します。
定員	CBT試験委託先のテストセンターの 空き席状況に準じます。	合格発表	2022年12月6日(火) レザーソムリエ公式HPにて発表します。

8月8日(月)より申込み開始

申込みについてはHPをご覧ください。

<https://www.leather-sommelier.jp>



お問い合わせ先：日本革類卸売事業協同組合
レザーソムリエ事務局 株式会社 ザッツコーポレーション内
ls@leather-sommelier.jp

